

# ARAI NEWS

風を受け、風景を全身に感じながら、遠い目的地へ着くまでの道のりを楽しみながら走る…。長い距離をそれほど飛ばすこともなく走るのだから、ヘルメットもレース用にガチガチに作られたものまでには必要ない。だからといって安全をないがしろにしたプラスチックを多用したようなものでは不安が残る。そんな風と自然を楽しみながら、装備にも気を抜かないツーリングライダーのために設計されたのが新しいオムニ3です。

ヘルメットの基本は安全です。その資格となる帽体はヘルメットの命。オムニ3の帽体はJIS-C種で設定され、熟練した技術者の手で、アライ独自のコンプレックス製法により成型されています。帽体管理は厳重に行われ、特に安全性を大きく左右する厚みに関しては、全数を2度にわたりチェックしています。このような目には見えない安全性については、一流レーサーが使用するレース用とまったく同じ品質管理の下に作られています。しかも規格外のヘリの方までガッシリ作られているので、安全なヘルメットを選ぶポイントともなるヘリの変形量の少なさは、とてもJIS-C種規格品とは思えない程です。



長い間走るの  
を使ってほし  
安全性に妥協  
ールド上部の  
すでにおなじ  
マウスシャッ  
ホホ部3カ所  
苦しやムし  
けやすく設計  
シーズンでも  
でしょう。



ツーリング途中には、夜間や交通量の多いところも走ります。ということはヘルメットは目立った方が安全のためにもいいはず。もちろんトレンド先取りのカッコ良さも必要。オムニ3のグラフィックはハイパー感覚の思い切ったデザインです。白、黒ベースでは蛍光色も使っているので目立つことうけあいです。シックなデザインが好みの方のためにはキャンディーブルーのグラフィックも用意しました。



シールドはもちろんアドシス。もはやロングツーリングでは、クリアーとスモーク2種所持ことは常識です。そして何日もかかるツーリング途中では、快適さと安全のためにも、毎日シールドの汚れを落としておきたいものです。壊れることなく、簡単に着脱できる、実績あるアドシスならば安心です。

かぶり心地は、もうアライの伝統芸です。なにかと話題のF-1シーンで過半数を超えるドライバーが契約金も要求せずアライを選んでもくれるのは、そのかぶり心地に負うところも大きいのです。もちろんオムニ3のかぶり心地も、そのアライの伝統を受け継いでいます。

オムニ3は、そのコンセプトや見かけだけではわからない硬派な部分も持ち合わせた新しいジャンルのヘルメットです。価格も¥29,000とお求め易いものになりました。みなさんも店頭へ行って是非御覧になってください。



## 力を抜いて走ろう

楽しむためのニューウェーブヘルメット“オムニ3”

(株)アライヘルメット  
〒330 埼玉県大宮市東町2-12  
TEL (048)641-3825~7



●アフターサービスの窓口は品質管理課です  
製品の専ら、お気軽に相談ください  
直営 TEL (048)645-3661